



—湾岸・アラビア半島地域ニュース—

イラン：経済状況

(8月4日～5日付現地各紙)

- 1. インドの石油精製会社によるイラン産原油の輸入** (5日付テヘラン・タイムズ紙)  
インドの国内第2位の石油精製会社 HPCL (Hindustan Petroleum) は5月に輸入したイラン産原油の輸入代金の45%をルピーでインドのUCO銀行の口座に、55%を外貨でトルコ・ハールク銀行に支払った。インドの石油精製会社らは、2010年に既存の支払チャンネルが閉ざされた後、2011年7月より100億ドル以上の原油代金をトルコ・ハールク銀行に支払ってきた。
- 2. 民間からのイラン産原油輸出** (4日付イラン・ニュース紙)  
イラン石油ガス輸出連合のホスロージェルディー会長によると、イラン産原油の一部が250の民間企業から輸出される見通しである。これらから3つのコンソーシアムが組成され、制裁を回避すべく輸出を行う。国会が4月に民間セクターによる20%までの原油輸出を承認し、石油省とイラン中央銀行が7月8日に、日量約50万バレルの輸出を民間セクターが担当することで合意したものの。
- 3. 非石油製品の取引額** (5日付テヘラン・タイムズ紙)  
イランの非石油取引額が本年 [イラン暦1391年 (2012年3月20日～2013年3月20日)] はじめからの4カ月間で、前年同期比24.6%増の約120億ドルであったことが、イラン貿易推進機構の発表で明らかになった。非石油製品の主な輸出先はイラク、中国、UAEであり、本年 (イラン暦1391年) は750億ドル突破を目標としている。
- 4. EUによるイラン個人5名の制裁リストからの除外** (5日付テヘラン・タイムズ紙)  
EU理事会は、イランの個人 (銀行家) 5名を制裁リストから除外した。除外されたのは、Abdolnaser Hemati (Sina銀行頭取)、Ali Divandari (Mellat銀行前頭取)、Ahmad Azizi (Melli銀行ロンドン支店長)、Reza Mesgarian (Melli銀行ロンドン支店所属)、Saeed Zavar (Melli銀行ロンドン支店所属) の5名。Ali Divandariは、2010年7月に自身が制裁リストに掲載されたのを受けて、EU理事会を相手に訴訟を起こしていた。
- 5. 戦略備蓄のための小麦購入** (5日付イラン・ニュース紙)  
イラン政府は戦略備蓄を行うため24万トンの小麦を今週購入している。昨今の小麦市場の価格下落を追い風に、今週は非常に活発に購入していると市場関係者は述べた。購入元には、独国やバルト海沿岸諸国が含まれている。
- 6. 税収** (4日付イラン・ニュース紙)  
イランの税収が本年 [イラン暦1391年 (2012年3月20日～2013年3月20日)] はじめからの4カ月間で、約100兆リヤル (約82億ドル) に上ったことが、アスガリー国税局長によって明らかとなった。これは、本年の税収見込額 (390兆リヤル) の26%に値する。